

主な用途

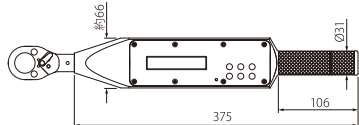
自動車製造ライン
品質管理部門鉄道車両製造
検査工程航空機の整備時の
ねじ締め管理重機械の組立時の
ねじ締め管理バルブの角度による
トルク管理

ジャイロレンチはねじ締め付け時のトルク、角度・トルク、トルク勾配を測定する測定器です。
TQ-WA5シリーズは小型・軽量、多機能でしかも内蔵バッテリー駆動のために機動性に優れています。
ヘッド部はラチェット、スパナ、めがねおよびヘックスの4種類と交換が可能 (TQ-WA5-35Gは除く) です。

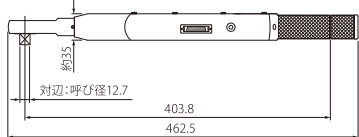
仕様

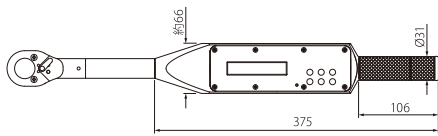
タイプ		ひずみゲージ式		
型式		TQ-WA5-□□GS/G		
		TQ-WA5-10GS	TQ-WA5-25GS	TQ-WA5-35G
ラインナップ (定格容量)		±100N・m	±250N・m	±350N・m
質量	約 1.9kg	約 2.1kg	約 4.0kg	
トルク精度	1% +0.1N・m 但し 10N・m 以上	1% +0.2N・m 但し 25N・m 以上	1% +0.3N・m 但し 35N・m 以上	
許容過負荷	120 % R.C.		150 % R.C.	
最大測定角度	999 度			
角度分解度	1 度			
角度精度	1% ±3DEG/分 ±1デジット (24℃にて) 但し、回転角速度1deg/secから200deg/sec 以内に 一気に回転させた場合。			
機能	ピークホールド機能	最大トルクピークホールド、リセット機能		
	スナグトルク設定機能	スナグトルク設定キー入力		
	設定範囲	±1～100N・m (±0.1～±10kg・m)	±1～250N・m (±0.1～±25kg・m)	±1～350N・m (±0.1～±35kg・m)
	アラーム機能	アラームトルク または アラーム角度、設定可能キー入力		
	表示部	LCD 20文字 × 2行		
	設定項目	設定トルク、設定角度、N・m/kg・mの単位、現在トルク、 現在角度、現在時間、ネジ番号		
	測定モード			
	トルク法	最大トルクのみ計測		
	回転角法	回転角起点トルクの設定を行い、その点を基準角度(0度)とし、 所定の角度を締め込む。その時の角度ートルクを計測		
	トルク勾配法	目標トルク付近から単位角度あたりのトルクの増加を角度のパ ラメーターで測定し、最大トルク勾配を測定したのち、設定さ れたトルク勾配の低下の割合から降伏点を判定		
記録機能				
トルク法	最大トルク値の記録 目標トルクからの角度とトルクの測定記録			
回転角法	波形記録機能			
トルク勾配法	波形記録機能			
記録容量	100kB (波形記録にて約100本)			
通信機能	RS-232C (専用ソフトウェア付属)			
電源	バッテリー	内蔵 2次電池 × 1本		
動作温度範囲		5℃ ～ 35℃ (湿度 85% RH以下、非結露)		
オプション		D/Aユニット (トルクと角度をアナログで出力)		

寸法図 (単位:mm)

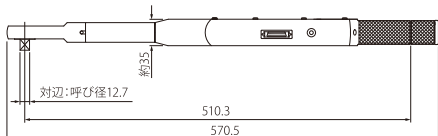


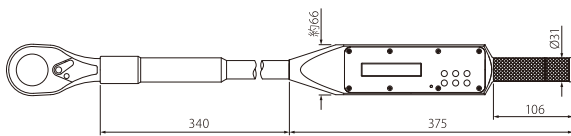
TQ-WA5-10GS



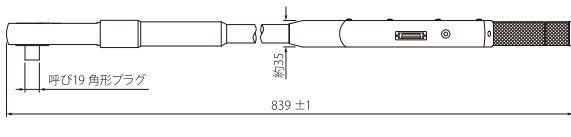


TQ-WA5-25GS





TQ-WA5-35G



※ TQ-WA5-35Gは、ヘッド交換タイプではありません。

※ TQ-WA5-35Gは、ヘッド交換タイプではありません。

取り扱い方法の詳細につきましては、<https://loadcell.jp/products/gyro/tq-wa5.html>を参照ください。

